

17j システム開発における品質マネジメントワークショップ ～品質管理の基礎から実践まで～ (New)

1. 研修要領

・募集定員	16名
・研修会場	NISA研修室
・講師	富士通九州システムズ(FJQS) 井上 龍也
・開催月日	2019年11月06日(水)・07日(木)・08日(金)
・実施時間・日数	9:30 ～ 17:30 (7時間/日)・3日間(21時間)
・受講料(税別)	78,800円
・教材料(税別)	5,000円

2. 対象者

システム開発プロジェクトにおいて品質マネジメントを行う方。経験値としては、何らかのシステム開発プロジェクトに参加した経験を有する方

3. カリキュラムの概要

よくシステム開発で重要なものは品質・コスト・納期のバランスと言われますが、最も重要な要素は品質です。本コースでは、システム開発における品質とは何から、品質保証の考え方、品質指標の設定、品質分析、品質に関する問題発見・問題解決法、各作業工程における品質管理のポイントまで幅広く学習します。また、グループ演習で擬似プロジェクトにおける品質管理ワークショップを行って頂き、品質管理の手法を体得します。

4. カリキュラムの詳細

3日間(21時間)

科目	時間	科目の内容
1. システム品質管理の必要性	1.5hr	<ul style="list-style-type: none"> ・品質管理が必要な背景 品質問題を引き起こす要素、品質問題の影響、 ・品質(Quality)とは ・品質管理活動 プロジェクトの品質とプロダクトの品質 【FJQS作成演習】
2. 品質保証	1.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ・品質保証の考え方 ・組織的取り組み ・組織の品質管理ルール ・ISO9000 ファミリー ・CMM
3. システム開発の品質管理	5.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ・システム開発を通じた品質確保 上流工程における品質確保、開発作業における品質確保 ・品質計画 品質指標管理、プロジェクトの品質管理体制 ・品質管理の仕組み ・品質の分析・評価 分析・評価データの収集、分析・評価の観点、 分析のポイント ・分析・評価結果に対する処置 ・システム開発工程の品質確保 開発工程で発生する品質問題、開発工程における 品質確保 ・各開発工程の品質確保 計画工程、設計工程、製造工程、テスト工程、運用工程 【FJQS作成演習】

科目	時間	科目の内容
4. 品質向上手法	3.5hr	<ul style="list-style-type: none"> ・標準化 標準化の目的、標準化の考慮点 ・レビュー技術 レビューの狙いと観点、レビューとテストの比較、 レビューの種類 ・テスト技術 テストの目的、テスト設計の基礎技術、 単体テスト項目設定の観点 結合テスト項目設定の観点、 システムテスト項目設定の観点 運用テスト項目設定の観点 <p style="text-align: right;">【FJQS作成演習】</p>
5. 問題点/障害管理 /構成管理	3.5hr	<ul style="list-style-type: none"> ・問題点管理 解決状況の把握、把握、影響分析、原因分析、 対策立案実施 ・仕様変更の管理 管理方法のルール化、コスト、納期への影響考察 ・構成管理 版数管理、製品および部品の管理 ・障害管理 障害情報の収集・蓄積、障害情報の分類・分析 <p style="text-align: right;">【FJQS作成演習】</p>
6. 調達(外部委託)の 品質管理	1.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ・外部委託先との関係 開発部門と外部委託先、開発作業標準の提示 ・外部委託先の品質確保 開発状況の把握計画、複数外部委託のリスク計画 ・品質の分析・評価
7. 品質管理ワークショップ	5.5hr	<p>【総合演習】 グループ演習で擬似プロジェクトにおける品質管理ワークショップを行って頂きます。</p>
計	21.0hr	

5. 使用教材

システム品質マネジメント(富士通ラーニングメディア)
FJQS作成補助資料、FJQS作成演習

6. 到達目標

本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。

1. システムの品質とは何か説明できる。
2. システムの品質確保の考え方を理解する。
3. システム品質マネジメントのポイントに則って品質管理ができる。
4. システム品質マネジメントの手法を理解してプロジェクトに適用できる。
5. 品質データを分析し、問題点の発見、原因の特定、改善点の策定ができる。

7. レベル

ITSS:ITスペシャリスト育成 - [*]テクノロジー【レベル:2-3】

ITSS:アプリケーションスペシャリスト育成 - [*]テクノロジー【レベル:2-3】

[*] ITスキル標準研修ロードマップにおけるコース群名